

気候変動

が歴史を変えた

——文明誕生までの人類の軌跡

近年の古気候研究には目を見張るものがあり、激しい気候変動の姿が浮かび上がった。20 万年ほど前に東アフリカで登場したわれわれ現生人類は、7 万年前頃にアフリカの地から世界全体へと進出したが、ちょうど最終氷期という極寒の時代に入る時期であり、さらに二度にわたる破局的な火山噴火が起きた。地球環境の激変の中で、現生人類はどのように知恵を駆使して生き延びてきたのか。最終氷期が終わった後に農業が開始された経緯とは何か。どのような環境変化から、メソポタミアやエジプトといった地で文明が誕生したのか。一緒に考えていきたい。

2018
4/18

19:00 ~ 20:30
(18:30 開場)

水



講師：田家 康 (たんげ やすし) 日本気象予報士会東京支部長

1959 年生まれ。農林中央金庫森林担当部長、農林漁業信用基金漁業部長を経て、農林中金総合研究所客員研究員。2001 年に気象予報士資格を取得。日本気象学会会員。日本気象学会シンポジウム、同夏期大学などで講演を実施。フジテレビ、東京放送 (TBS)、テレビ東京、文化放送など放送媒体にて、気候変動と歴史の関係について解説。新聞・雑誌への執筆多数。著書に、『気候文明史』、『気候で読み解く日本の歴史』、『異常気象が変えた人類の歴史』、『異常気象で読み解く現代史』、『世界史を変えた異常気象』(いずれも日本経済新聞出版社)

- 会場：日比谷図書文化館 4 階スタジオプラス (小ホール)
- 定員：60 名 (事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：1,000 円
- 申込み：電話 (03-3502-3340)、Eメール (college@hibiyal.jp)、来館 (1 階受付) いずれかにて
①講座名、②お名前 (よみがな)、③電話番号 をご連絡ください※小学生以下のお子さまが参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です)

【臨時休館日について】

千代田区立図書館は図書館システムリプレイスのため、平成30年3月4日(日)~13日(火)まで、全館臨時休館します。期間中は日比谷カレッジの参加申込受付(電話、メール、来館)も中止とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。



千代田区立 日比谷図書文化館

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7 出口 徒歩 3 分
東京外口 ●千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口 徒歩 3 分
JR 線 ●丸ノ内線●日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口 徒歩 3 分
「新橋駅」日比谷口 (SL 広場) 徒歩 10 分